住まいのかわら版

Vol.12
2011年12月号

＜発行＞
計画建設（株）

福島県会津若松市本町１１－１６
Tel：0242-27-2641
Fax：0242-28-6253

適材適所。掃除用洗剤の使い分け方

掃除用洗剤の正しい選び方、使い方をおさらいしましょう。

みなさんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか。
みなさんの暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けいたします。

さて、毎日のお掃除や片付けに洗剤は欠かせないものですが、皆さんはどのように使い分けているでしょうか。今回は、知っているようで知らない洗剤の「適材適所」とその使い方をご紹介します。

住まい用洗剤の種類

最近ではマルチクリーナーのように、ひとつで万能に使える商品もありますが、やはり汚れの種類に合った洗剤が最適です。その種類と、機能性（落とす力）の違いは次のようなものです。

中性
中性洗剤は材質を傷めにくいのが特徴で、軽い汚れに向きます。たとえばトイレ用でも、便器や便座の軽い汚れ、床や給水管の汚れやホコリには中性タイプを。浄化槽への影響もありません。

アルカリ性
次亜塩素酸ナトリウムが主成分で、レンジのこびりつきや換気扇のガンコな油汚れなどを強力に分解して落とします。キッチン用漂白剤（塩素系）や、カビ取り剤などもあります。

弱アルカリ性
一般住居用洗剤、ガラスクリーナー、排水パイプ用クリーナーなどがこれにあたります。比較的軽い油汚れや広範囲な汚れを落とします。

弱酸性
クエン酸やリンゴ酸などを配合してあり、普通の洗剤では落ちにくい石けんカスや脂肪分を落とすことから、浴室用に適しています。

酸性
トイレ用洗剤が代表的。主成分である塩酸が、人体から出る特殊でガンコな汚れ（タンパク質や有機物）を強力分解・洗浄します。便器の内側についた黄ばみにも効果を発揮します。

使い方の注意点

洗剤を使用する際にもっとも気をつけなくてはならないのは、漂白剤やカビ取り剤などの塩素系と酸性タイプは絶対に混ぜて使わないこと。「まぜるな危険」と表示されているタイプです。有毒な塩素ガスが発生して呼吸困難を引き起こしたり、場合によっては命に関わることもあります。これらは混ぜなくても、トイレなど狭い場所で同時に使うことも止めましょう。同じ掃除道具を使うのも、成分が残っていると危険です。そして、どの成分の洗剤でも、表示されている標準使用量を守ること。濃い液を使っても、洗浄力はほとんどかわりません。むしろ材質を傷めることのほうが心配です。
また、洗剤を使用する際にはゴム手袋を着用する習慣を。特に弱アルカリ性やアルカリ性の洗剤は、化学作用で油を分解するため、直接触れると手荒れの原因になります。できれば眼鏡も着用すれば、より安心です。

カンタン！我が家の笑顔レシピ

牛乳入り具だくさんとん汁

牛乳を使ってコクとうまみを引き出したとん汁です。
カルシウムもとれ、具だくさんにすることで、栄養バランスもバッチリの汁ものになります。

材料（4人分）

豚バラ肉かたまり（切り落とし肉）	120g	にんじん	小1/3本	牛乳	1カップ
里芋	2個	ごぼう	8cm長さ程度	だし汁	4カップ
大根	3cm厚さ程度	青ねぎ	40g		
		みそ	80g		

① 豚肉は1cm厚さに切り、さらに半分に切る。
② 大根、にんじんはいちょう切り、ごぼうはささがきにして水にさらしておく。里芋は皮をむき半月切りに、青ねぎは小口切りにしておく。
③ 青ねぎ以外の②の野菜を、下ゆでしておく。
④ 鍋にだし汁を煮立て③を入れ、火が通ったら牛乳を加え、よく混ぜったらみそを溶き入れる。
⑤ 器に盛りつけ、青ねぎを散らす。

Point 根菜類はあらかじめ下ゆでしておくと味がしみやすくなりおいしく仕上がります。牛乳を入れることでコクとうまみが出ます。ふだんのみそ汁でも試してみてください。

栄養価（1人分）　エネルギー 225kcal　たんぱく質:9.3g　食物繊維:2.8g　塩分:1.4g

レシピ・栄養価計算　管理栄養士　佐川奈穂子／料理制作・撮影　兎兎工房(中山明美)

知っ得コラム

住宅エコポイント制度が再開！

平成23年11月21日の平成23年度第3次補正予算が成立し、住宅エコポイント制度が「復興支援・住宅エコポイント」と名称を変え再開されることになりました。
今回の制度の目的の1つに被災地復興支援があります。「特定被災区域（※）」に指定されている10県221市町村においての新築や耐震改修、リフォーム瑕疵保険に対してポイント配分が厚くなっていたり、ポイント交換商品でも被災地の産品や被災地の商品券などが設定されています。また追加工事への即時交換（半分まで可能）や省エネ・環境配慮商品の交換などもできます。
工事対象期間は新築は平成23年10月21日、リフォームは11月21日からとなり、平成24年10月31日で共に終了となります。住宅エコポイントを利用して、お住まいの省エネと耐震対策をしてみませんか？

※岩手県・宮城県・福島県の全域、青森県・茨城県・栃木県・埼玉県・千葉県・新潟県・長野県の一部（東日本大震災の特定被災区域に指定された10県221市町村）